中山 11 R

発走 15：45

第99回 中山記念（GⅢ）

（4歳以上・オープン・国際・指定・別定）

1着馬に大阪杯優先出走権

▼シックスペンスは中山千八の

1 4歳馬　【4 4 5 17】（右下は過去10年の成績）

▼エコロヴァルツは前走1分45秒2がレコードに0秒3差。05年以降の中山千八で見ても

2 5歳馬　【4 4 1 24】

▼クルゼイロドスルは前2戦も2位の好記録。要注意。

3 6歳馬　【1 2 2 22】

▼マテンロウスカイは昨年の勝ち馬で、右回りの千八は②①③①④①着。前走＝東京新聞杯⑤着は昨年と同じ。

▼アルナシームは右回り千八が得意で「5 2 0 2」。ハンデ58キロで中山金杯①着も評価できる。引き続き注意。

▼サイルーンはオープン初戦で重賞④着。期間あいて状態面が鍵だが、堀厩舎は近10年の中山記念「4 0 0 2」。

▼グランディアは近走内容も悪くないが、中山千八は①③①着と得意。条件好転か。

▼ボーンディスウェイは中山巧者だが、実績は二千に集中。昨年は中山金杯④着からのローテで中山記念⑩着。

▼パラレルヴィジョンは中山巧者だが、⑥着の中山金杯から相手強化。押さえまで。【1 0 2 16】

▼ソウルラッシュは7歳とはいえ昨秋に本格化（GⅠ制覇）。斤量59キロで距離もベストではないが、GⅡ～Ⅲ①②③①②着の一流馬だ。

▼タイムトゥヘヴンはマイルCSが見どころ十分の⑦着。展開・馬場がハマれば。

▼リフレーミングはS28戦がすべて距離二千以上。相手強化に加え、千八が課題。

▼グラティアは2歳以降の重賞④⑫⑩着。近11戦はオープン・L競走でも最高②着。【0 0 0 14】

▼ヴェルトディスタは前走ダート1勝クラスを圧勝。ダート巧者の血統。

▼ルメールは中山巧者。ルーキーシリーズ1勝クラスを圧勝。

本紙の見解

シックスペンスが中心

シックスペンスは距離が長かったダービー⑨着を除けば4戦4勝。千八の重賞スプリングSと毎日王冠を勝っているが、特に鮮烈な印象を与えたのが前者で、千M63秒1のスローからの瞬発力勝負を好位からあっさりと抜け出して3馬身半差の完勝劇。上がり3Fは33秒3の切れだった。この舞台がベスト、久々でも中心に期待した。〔郡〕

WIN5 ⑤

中山 11R

馬	単
1	10
1	8
1	4
10	8
1	14
1	9
1	15

3連単 フォーメーション

1着 1 ▼ 2着 4 8 9 10 14 15 ▼ 3着 4 8 9 10 14 15 （30点）

スタッフ予想

	⑧	⑮	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	①	②	④	③	⑥	⑤	⑨	⑧	⑦
脚質	クルゼ	サイレ	グラテ	ボッケ	グラン	アルナ	マテン	ソウル	メイシ	シック	リフレ	エコロ	ボーン	カラテ	タイム	ウル	ウル	ウル
能力指数	65	66	70	66	75	68	70	75	84	67	72	74	72	67	70	72	74	67
本	…	…	…	…	△	○	△	…	▲	…	△	◎	△	…	…	△	◎	…
村	…	▲	…	…	△	△	△	…	○	…	△	◎	…	…	…	△	▲	…
田	…	△	…	…	…	…	△	◎	○	…	…	…	△	△	…	△	…	△
口	…	…	△	…	…	…	△	▲	○	△	…	△	△	△	…	△	△	△
弘	…	…	△	…	◎	▲	○	△	○	…	…	△	△	△	…	△	△	△
瞬	△	△	△	△	…	○	○	○	▲	…	…	…	◎	◎	…	◎	…	△
中	△	…	…	△	△	▲	△	△	○	…	△	△	…	○	…	…	△	△
野	…	…	…	▲	△	△	△	◎	…	…	△	…	…	…	△	△	△	△
口	…	△	…	…	△	…	△	◎	…	△	…	△	▲	…	△	△	△	△
松	△	△	▲	…	◎	…	…	△	…	△	△	△	△	△	△	△	△	△
全成績	4 3 0 7	4 5 1 5	6 1 3 7	2 3 4 19	7 4 2 10	4 2 2 9	7 2 0 14	5 4 4 9	8 4 2 9	5 4 4 29	8 2 3 35	2 3 1 26	3 1 4 12	5 4 12	4 1 2 4	6 6 5 12	4 0 1 1	
当クラ成績	2 0 0 0 5	0 0 0 0 1	2 0 3 4 6	1 1 0 4 19	3 11 1 0 7	0 1 0 5	3 1 0 11	2 1 2 9	4 4 3 2 4	1 4 3 3 21	4 2 1 2 18	1 3 2 1 24	2 1 1 4	1 1 2 8	2 1 1 2	2 0 0 2	0 0 0 1	
該当時最高最低	498～460	478～460	506～486	504～488	474～450	480～468	452～418	488～478	517～494	478～456	536～490	492～472	492～478	494～474	478～460	502～484		

うまやのはなし

①シックスペンス　〔力ある〕
○国枝師＝体重も増えているし、実際腹回りにも多少の余裕を感じるが、プール併用で運動量は十分こなしたし、稽古も動けているからね。相性良い中山コースという点も加味して地力の高さに期待。

②リフレーミング　〔上位可〕
○野田助手＝天皇賞を回避した後は在厩して調整。十分に乗り込んできた。約半年ぶりで楽ではないが、力を出し切れれば。

③ボーンディウェイ　〔変身注〕
○牧師＝前走後も在厩調整。中間の動きも申し分なく、具合が凄くいい。昨年はメンバーが強く、馬場も合わなかったが、B着用後は行きっぷりが違うように1年たってさらに成長。現状ベストの舞台で改めて期待。

④エコロヴァルツ　〔伏兵〕
○牧浦師＝前走は鞍上が理想的な競馬をして力を出し切ってくれた。その前走と同じ舞台なので、次につながる競馬を。

⑤タイムトゥヘヴン　〔狂えば〕
○戸田師＝前走から右回りの方がいいと判断して、その後はこを目標に調整。右回りなら千八も守備範囲だと思うし、あとは脚質的に展開が鍵に。

⑥カラテ　〔着か〕
○田中助手＝前走は後ろの動けない位置にはまったし、決め手勝負になると厳しい。調教ではよく動けているので、スタミナを生かせる展開にでもなれば。

⑦メイショウチタン　〔逃げ注〕
○本田師＝前走はようやくいいころの感じが戻っていた。ハナを切ればしぶといし、千八は初めてだが行けるはず。自分の競馬をしてどこまで。

⑧ソウルラッシュ　〔圏内〕
○兼武助手＝それほど緩めていないので調整がしやすかった。引き続き動きも上々で、いい状態で臨めそう。コーナー4つの千八が鍵だが、前を射程圏に入れながら、うまく運べれば。

⑨マテンロウスカイ　〔侮れぬ〕
○松永幹師＝59キロの前走も内に潜り込んで一瞬は勝つのではと思えたほど。上手に乗って、いいレースをしてくれた。使った後の雰囲気が凄くいいし、状態は確実に上向いている。昨年勝ったレースだけに楽しみ。

⑩アルナシーム　〔好勝負〕

メインレース展望

黒津　紳一

ディセンバーSでは皮むけた印象を受けたエコロヴァルツ。逃げたが飛ばす展開を3番手から好時計V。メイショウチタンが東京新聞杯と同様の策ならディセンバーSと似た展開になりそう。

中西　徹

内枠からロスなく立ち回れた前回だが、四角から外へ持ち出す余裕を見せて上がり34秒台の切れ味。適距離を見つけ、物足りなかった瞬発力にも進歩見せるエコロヴァルツの本格化に注目。

《山口　瞬》瞬の真っ盛り

中山8R⑦ジャミラヌール
調整過程の順調さは前走と雲泥の差。能力は確かで巻き返す。

中山11R④エコロヴァルツ
同舞台の前走が着差以上に強い内容。重賞Vのチャンス到来。

データ

過去の実績	8	12	6	1	10
距離の適性	1	10	9	4	11
コース適性	1	8	11	14	9
攻め馬状態	8	15	3	11	10

3連複

1 8 10
1 4 10
1 10 14
1 9 10
1 4 8
1 8 14
1 8 9
1 4 14
1 4 9

レース展開

【メイショウが行くか。前走は中盤も11秒5前後のラップでペースを落とさず、千m57秒7。後続が追いかけるかが展開の肝】

外 ↑ 内
⑦
⑨ ④
③ ①
⑪ ⑧
⑮ ⑬ ⑩
⑭ ⑫
⑯ ②
⑥ ⑤
逃げ　好位　中団　後方
ハイペース

中山 11R　TMイチ推し ⑧ソウルラッシュ

豊富な乗り込み　直前もさすがの迫力

11R

①シックスペ 美W稍　1000 64.3　800 50.3　600 36.4　200 11.6　ラスト脚いろ
13美坂助手 540 398 135馬なり　16美坂助手 524 381 127馬なり
19美坂助手 523 382 119強めに先　23美坂助手 544 391 125馬なり
26美DW稍助　手　65.5 50.7 36.4 11.2②馬なり先
（古２勝サトノトルネード強めの内を追走１騎先着）
→ 皮膚感は厚いが、コース追いが脚元に不安ない証。【B】

②リフレーミング　栗坂 助手 53.2 38.4 12.3 馬なり
16栗坂助手 578 425 130馬なり　22栗坂助手 592 433 137馬なり
29栗坂助手 554 413 127馬なり　5栗坂助手 530 386 125馬なり
12栗坂助手 511 372 124末強め　19栗坂助手 511 373 122馬なり
23栗坂助手 573 412 128馬なり　26栗坂助手 502 367 123馬なり
→ 在厩でじっくり乗り込む。直前の脚どりも機敏。【B】

③ボーンディ 美W稍　6F84.0 68.0 52.9 37.9 11.7⑧馬なり併
12美DW稍助　手　67.9 52.9 38.7 12.4⑥馬なり併
19美坂木巧 510 368 114強めに
26美DW稍木幡巧　6F82.0 66.1 51.0 36.6 11.3⑦馬なり
→ 馬場が荒れた時間帯でもスピード感満点。充実確か。【A】

④エコロヴァルツ　栗坂 助手 53.0 37.8 12.2 馬なり
2栗坂助手 571 418 131馬なり　5栗坂助手 539 391 126馬なり併
12栗CW良助　手　6F84.0 68.3 53.1 37.6 11.8⑨馬なり
19栗CW良Mデムー　6F82.5 67.0 52.7 37.9 11.7⑦馬なり併
23栗坂助手 582 427 136馬なり　26栗坂助手 540 392 126馬なり
→ 時計はこれで問題ない。脚どり軽快で態勢整う。【B】

⑤タイムトゥ 美W稍　6F79.4 65.1 51.4 37.5 12.0⑦馬なり
31美DW稍助　手　68.4 52.3 38.0 12.2⑤馬なり
6美DW稍草野太　6F84.5 67.8 53.0 37.8 11.8⑦馬なり先
13美DW稍草野太　6F84.2 67.4 52.4 37.9 11.7⑥馬なり先
20美DW稍田辺裕　6F83.7 67.9 52.9 38.0 11.5⑦馬なり先
26美CP良田辺裕　67.2 51.7 37.5 11.9⑦馬なり先
（障害未勝利カルマンフィルター強めの内を追走１騎先着）
→ 集中力を高く保ち、最後まで勢い十分。仕上がる。【B】

⑥カラテ　栗坂 杉原 51.1 37.1 12.3 馬なり先
12栗坂助手 525 385 125強めに　16栗坂助手 572 418 138馬なり
20栗坂松若 525 379 125馬なり先　26栗坂助手 511 376 126馬なり併
（古２勝レッドフランカー末強めを追走併入）
→ 稽古ではよく動くが、実戦に繋がらない現状で…。【B】

⑦メイショウチタン　栗坂 助手 51.8 38.3 12.9 一杯追
26栗坂助手 532 394 126馬なり
→ 中２週でキープする調整。上積み？もデキ安定。【B】

⑧ソウルラッシュ　（海外遠征）
29栗坂助手 557 403 126馬なり　6栗坂助手 533 391 123末強め
12栗CW良水口優　6F81.8 66.4 51.4 36.2 11.1⑥一杯追先
20栗CW良水口優　6F80.6 65.8 51.1 36.0 10.7⑥一杯追先
23栗坂助手 593 428 138馬なり　26栗坂助手 533 380 120馬なり
→ 豊富な乗り込み量。直前もさすがの迫力で万全。【A】

⑨マテンロウスカイ　栗坂 助手 53.0 38.2 12.3 馬なり
19栗坂助手 533 381 123馬なり　26栗坂助手 527 374 124末強め
→ 行きっぷり良く活気のある脚さばき。調整順調。【B】

⑩アルナシー 栗CW稍　6F84.5 68.7 53.6 38.5 11.7⑥末強め
6栗坂助手 559 406 133馬なり　9栗坂助手 526 385 126馬なり
12栗CW良助　手　50.6 36.9 11.9⑤馬なり
19栗CW良藤岡佑　6F82.6 67.2 52.8 38.0 11.5⑥強めに
23栗坂助手 543 394 125馬なり
27栗CW良藤岡佑　6F87.0 70.1 54.6 38.8 11.5⑥直強め
→ 時計目立たないがキビキビと軽快。仕上がりOK。【B】

⑪グランディ 栗CW稍　6F83.5 67.8 52.7 37.1 11.1⑤G前追
6栗坂助手 541 386 125馬なり　9栗坂助手 560 401 129馬なり
12栗CW良助　手　6F79.8 65.1 51.3 37.2 11.8⑥馬なり
20栗CW良助　手　6F82.3 66.8 52.4 37.0 11.3⑧一杯追
23栗坂助手 529 383 125馬なり
26栗CW良助　手　52.5 36.9 11.2⑤馬なり
→ 先、今週とシャープな脚さばき。仕上がり上々。【B】

⑫ボッケリーニ　栗坂 助手 53.0 38.3 12.3 末強め
2栗坂助手 556 402 128馬なり　6栗坂助手 535 396 124一杯追遅
12栗CW良助　手　6F83.1 67.8 52.7 37.4 11.8⑦一杯追遅
20栗CW良浜中俊　6F82.6 66.5 51.5 36.6 11.4⑦一杯追先
23栗坂助手 557 403 126馬なり　26栗坂浜中 537 394 122馬なり先
（古オープンウェルカムニュース一杯を追走半騎先着）
→ 稽古駆けではなく、自身とすればしっかり動けた。【B】

⑬グラティアス　栗坂 助手 53.3 38.9 12.4 馬なり
23栗坂助手 554 405 134馬なり　26栗坂助手 544 398 126馬なり
→ 重心が高く鋭さに欠ける動き。変わり身は薄い。【C】

⑭パラレルヴ 美W稍　66.7 50.7 36.2 12.0②馬なり先
13美坂助手 546 412 133馬なり
19美DW稍助　手　6F84.4 68.0 52.9 38.4 12.1⑤馬なり併
23美DW稍助　手　73.1 56.3 41.0 13.1④馬なり併
26美DW稍助　手　6F81.9 66.1 51.2 37.1 11.5②馬なり併
（３歳１勝ロジリッキー馬なりの内を追走併入）
↗ 末脚の迫力は前走時より数段上。復調気配が漂う。【B】

⑮サイルーン　美坂 助手 55.8 40.5 12.2 馬なり先
6美DW稍助　手　68.7 53.4 38.2 12.2⑥馬なり遅
13美DW稍Rキング　66.8 52.0 37.3 11.8⑦馬なり併
16美DW稍助　手　68.8 53.6 38.5 11.9⑥馬なり先
19美DW稍Rキング　66.8 51.7 37.4 11.7⑤末強め併
26美DW稍助　手　65.2 50.3 35.2 11.1⑤強めに先
（古３勝エリカサファイア一杯の外で先行１騎先着）
→ 前肢がしっかり前に出てのびやか。仕上がり万全。【A】

⑯クルゼイロドスル　栗坂 助手 53.6 38.4 12.7 馬なり
5栗坂助手 543 396 128馬なり　9栗坂助手 592 408 125馬なり
13栗坂荻極 543 390 124馬なり先　16栗坂助手 579 416 125馬なり
20栗坂荻極 498 365 127馬なり　26栗坂助手 545 400 124馬なり
→ 馬の後ろで我慢の稽古。先週は自己ベスト、好調。【B】

PR
UMATO
umato.jp
馬とのひと時を楽しんでください。

◎橋口慎師＝27日は終いの反応を確かめてもらったが、折り合いはスムーズ。十分な最終追い切りだったと思う。精神面が成長したし、体つきも逞しくなって雰囲気はさらに良くなっている。今回もいい走りをして、大阪杯に向かいたい。

⑪グランディア　〔連下級〕
○福永助手＝帰厩後は気が入りすぎているのか、行きたがる面が見られるので、折り合いが鍵。周りに馬がいた方がいいが、ジョッキーが癖をつかんでいる。うまく噛み合えば。

⑫ボッケリーニ　〔押さえ〕
○兼武助手＝札幌記念を跛行で除外になったが、じっくり休ませてもう影響はない。9歳なので休み明けが鍵だが、帰厩後は追うごとに上向いてきた。次につながる競馬ができれば。

⑬グラティアス　〔どこまで〕
○安田翔師＝以前は右に張る面があったが、冬場にコンディションが上向いたことで、前走はバランス良く走れていた。ラチ沿いで運べるような形なら。

⑭パラレルヴィジョン　〔着なら〕
○国枝師＝斤量背負いながらも久々にこの馬らしい伸びを見せた前回だが、三角でズブさを見せたのが誤算。夏負けから体調は完全回復、今回はブリンカー着用の効果に期待。

⑮サイルーン　〔侮れぬ〕
○堀師＝ツメが良くなったことで背中の痛みもなくなり、体も大幅に増えている。追い切りはゴールまで右手前のまま、いい頃と比べると反応、走りのバランスはもう一歩だが、これほど順調に仕上がったのはこれまでになかったことなので。

⑯クルゼイロドスル　〔押さえ〕
○高橋忠師＝今週は脚をためつつ、操縦性を重点に。いい追い切りができた。ジョッキーには馬の癖をつかんでもらっているし、千八は結果を出している距離。力を引き出してくれれば。

1		2		3		4	
1	83.1	2	74.3	3	257	4	229
2	7.5	3	54.6	4	78.7	5	9.7
3	41.8	4	14.3	5	82.4	6	34.1
4	8.9	5	10.1	6	124	7	49.5
5	7.1	6	33.7	7	47.3	8	28.7
6	22.9	7	34.0	8	78.1	**5**	
7	22.6	8	32.0	**6**		5	31.8
8	20.2	**7**		6	239	6	30.7
8		7	364	7	43.4	7	53.0
8	277	8	51.4	8	58.6	8	35.4

①	2.7	⑥	68.2	⑪	29.1	⑯	89.7
②	24.4	⑦	52.1	⑫	25.6		
③	16.9	⑧	3.1	⑬	225		
④	14.6	⑨	11.3	⑭	23.7		
⑤	46.0	⑩	11.7	⑮	23.3		

馬番連複オッズ

—1—		6	635	15	615	11	96.6
2	55.3	7	352	16	999	12	159
3	34.5	8	37.6	—6—		13	691
4	9.9	9	59.2	7	999	14	105
5	113	10	84.0	8	587	15	93.5
6	237	11	85.3	9	807	16	450
7	92.4	12	195	10	999	—10—	
8	5.9	13	999	11	999	11	167
9	17.8	14	193	12	999	12	170
10	13.7	15	209	13	999	13	999
11	50.0	16	553	14	999	14	135
12	40.5	—4—		15	999	15	115
13	399	5	201	16	999	16	569
14	40.7	6	668	—7—		—11—	
15	30.4	7	302	8	189	12	376
16	167	8	18.4	9	230	13	999
—2—		9	31.0	10	383	14	237
3	200	10	28.8	11	472	15	188
4	134	11	104	12	516	16	999
5	466	12	112	13	999	—12—	
6	880	13	824	14	578	13	999
7	455	14	79.0	15	704	14	280
8	93.5	15	61.7	16	999	15	223
9	190	16	312	—8—		16	999
10	163	—5—		9	19.0	—13—	
11	334	6	774	10	18.9	14	999
12	383	7	880	11	71.6	15	999
13	999	8	179	12	38.7	16	999
14	503	9	369	13	635	—14—	
15	403	10	312	14	70.7	15	202
16	999	11	774	15	47.5	16	578
—3—		12	691	16	179	—15—	
4	59.3	13	999	—9—		16	999
5	289	14	358	10	35.0		

中山11Ｒ参考成績

第41回　マイルチャンピオンシップ(GⅠ)　11月17日　京都　良　芝右外1600㍍

					着差	人気	上がり3F
7	13ソウルラッシュ	58	団野大	1.32.0		④	33.6
8	17エルトンバローズ	58	西村淳	32.4	2½	⑦	34.2
7	14ウインマーベル	58	松山弘	〃	クビ	⑩	34.5
1	2ブレイディヴェーグ	56	ルメール	〃	ハナ	①	34.1
6	11チャリン	58	ムーア	〃	クビ	③	33.6
8	15セリフォス	58	川田将	32.6	1¼	⑥	34.3
8	16タイムトゥヘヴン	58	柴田善	〃	ハナ	⑬	33.5
5	9ニホンピロキーフ	58	田口貫	32.7	7/2	⑯	35.0
4	8フィアスプライド	56	シュタル	〃	ハナ	⑪	34.6
3	5ジュンブロッサム	58	戸崎圭	〃	7/2	⑤	34.0
6	12アルナシーム	58	藤岡佑	32.9	1¼	⑫	34.2
3	6オオバンブルマイ	58	武　豊	〃	クビ	⑧	34.5
2	3バルサムノート	58	北村友	33.4	3	⑮	35.9
4	7マテンロウスカイ	58	横山典	〃	ハナ	⑨	34.8
1	1コムストックロード	56	幸英明	33.7	1¾	⑰	35.9
5	10レイベリング	58	津村明	34.2	3	⑭	36.5
2	4ナミュール	56	Cデムー	37.8	大差	②	39.7

前半 33.8－45.7　上がり 46.3－34.5　Mペース
単勝 530　複勝 180 440 770
枠連 7－8 1260
馬連 13－17 3000　馬単 13－17 5660
ワイド 13－17 830　13－14 2260　14－17 6080
3連複 13 14 17 29110　3連単 13 17 14 128450

向正面 3.10.9.1(8.14)17.2.6(4.7)11(12.13)15.5.16
3　角 3－(10.9)(1.14)(4.8)17.2(15.13.6)7(12.11)5－16
4　角 3(9.1.14)10(4.8)(15.17)(2.13)6(5.12)(7.11)16

第74回　中山金杯(GⅢ)　1月5日　中山　良　芝右内2000㍍

					着差	人気	上がり3F
1	2アルナシーム	58	藤岡佑	1.58.1		④	34.6
4	7マイネルモーント	55	丹内祐	58.3	1¼	⑥	34.6
8	16ボーンディスウェイ	57	木幡巧	58.4	1	⑧	35.7
7	15クリスマスパレード	55	石川裕	58.5	½	①	36.1
5	9ギャラクシーナイト	56	菊沢一	〃	ハナ	⑮	34.5
2	3パラレルヴィジョン	58	マーカン	〃	クビ	⑦	35.0
3	5ショウナンアデイブ	55	池添謙	58.6	7/2	⑨	35.4
4	8エアファンディタ	575	戸崎圭	58.7	1	⑩	34.4
8	18ホウオウビスケッツ	595	Hドイル	58.8	クビ	②	36.4
1	1ラーグルフ	575	菅原明	58.9	½	⑫	35.1
5	10セイウンプラチナ	54	内田博	〃	クビ	⑯	36.0
8	17シンリョクカ	56	木幡初	〃	ハナ	③	35.5
3	6カラテ	59	杉原誠	59.1	¾	⑬	35.4
2	4ジェイパームス	56	佐々木大	〃	クビ	⑪	35.9
7	14リカンカブール	58	津村明	59.5	2½	⑤	35.5
7	13アドマイヤビルゴ	57	北村宏	2.00.3	5	⑰	36.6
6	12ディオスバリエンテ	55	大野拓	00.9	3½	⑭	38.2
6	11カレンシュトラウス	54	荻野極	01.0	½	⑱	37.3

前半 34.9－46.8　上がり 47.5－35.7　Mペース
単勝 840　複勝 300 310 430
枠連 1－4 2050
馬連 2－7 3660　馬単 2－7 6990
ワイド 2－7 1320　2－16 2700　7－16 2310
3連複 2 7 16 20630　3連単 2 7 16 93740

1　角 15.18.16(12.10)5(4.17)(3.6)(2.13)(7.11)1(9.14)8
2　角 15.18(12.16)10(4.5)(3.17)(2.6)(7.13)(1.11)(9.14)－8
3　角 15.18(12.16)10(4.5)17(2.3)(7.6.13.11)1(9.14)8
4　角 15.18.16(12.10)(4.2.5)(7.3)(1.17.11)(9.6)(13.14)8

最高タイムランキング　中山11Ｒ

丸囲みは着順

1.44.0	クルゼイロドスル	良①新潟24年７月
1.44.7	マテンロウスカイ	良②東京23年５月
1.44.7	アルナシーム	良①阪神23年６月
1.44.8	グラティアス	良③新潟22年７月
1.44.8	パラレルヴィジョン	良③阪神23年６月
1.45.1	シックスペンス	良①東京24年10月
1.45.2	グランディア	良②東京23年５月
1.45.2	エコロヴァルツ	良①中山24年12月
1.45.3	サイレーン	良④東京24年６月
1.45.5	ボッケリーニ	良②阪神20年４月
1.45.7	ボーンディスウェイ	良⑧東京23年５月
1.45.7	カラテ	良⑪東京24年10月
1.45.9	タイムトゥヘヴン	良⑮東京24年６月

これで勝負

8-11
1-11
1-8
4-11
11-15
7-11
2-11

BSイレブン解説者　**小木曽大祐**

古い話ですが、この中山千八で開いてるの？の細い進路から突き抜けた３勝目が強烈なインパクトだった**グランディア**。準ＯＰも瞬発力勝負で突き放し②着馬は今年の金杯②着マイネルモーント。爆発的な末脚はこの中山千八で本領発揮、適性重視で狙い撃ちします。

《各予想者の「◉」印に注目》
予想欄の〝◉〟印は、各スタッフが一日１頭厳選したもので、「その日一番買いたい馬」を示しています。

これで勝負

1-4
4-14
1-14
3-4
4-8
4-10
4-15

日刊競馬解説者　**柏木集保**

右回りの芝１８００ｍ３戦３勝の**エコロヴァルツ**の前走は、コースレコードと０秒３差の１分45秒２だった。まだ９戦だけの４歳馬なので、さらにスケールアップが期待できる。同じ４歳馬シックスペンスと、復調気配の中山巧者パラレルヴィジョンが相手本線。

オッズは土曜日の午前10時時点の前売りオッズです。

馬単オッズ 上位人気	
1 2	59.7
1 3	35.7
1 4	10.7
1 8	9.9
1 9	21.7
1 10	15.8
1 11	47.2
1 12	46.3
1 14	56.6
1 15	36.1
4 1	26.5
4 8	38.9
4 9	67.5
4 10	64.6
8 1	16.3
8 3	63.2
8 4	34.8
8 9	33.4
8 10	36.2
8 15	64.9
9 1	55.9
9 8	56.8
9 10	67.8
10 1	46.9
10 8	49.6

中山　11Ｒ ３連複 上位人気	
1 4 8	14.7
1 8 10	19.3
1 8 9	19.9
1 4 10	27.9
1 3 8	30.9
1 4 9	31.1
1 8 15	36.1
1 9 10	40.6
8 9 10	42.4
4 8 10	43.3
1 8 12	45.2
4 8 9	46.0
3 8 9	52.5
1 4 15	58.0
1 3 4	59.7
1 8 14	60.5
1 8 11	62.0
4 9 10	64.9
1 2 8	65.6
1 3 9	70.1
1 3 10	71.4
1 4 14	78.6
1 4 11	89.5
1 10 15	89.9
3 8 10	92.3

中山　11Ｒ ３連単 上位人気	
1 8 4	42.8
1 8 10	46.2
1 4 8	53.8
8 1 4	56.8
1 8 9	57.6
8 1 10	65.1
8 1 9	66.6
1 4 10	77.2
1 10 8	79.9
1 9 8	83.0
1 10 4	89.1
1 8 15	91.4
8 4 1	92.9
1 8 3	98.9
4 1 8	102.0
1 4 9	103.3
8 10 1	111.0
8 9 1	111.8
1 8 12	113.4
8 1 3	121.4
1 10 9	123.1
1 9 10	123.6
4 8 1	124.1
8 1 12	124.2
1 9 4	126.2

中山記念　過去５回の成績

20中山	3	ダノンキングリー	牡４	56	横山典	1.46.3	3	3	3	①	250
芝1800	7	ラッキーライラック	牝５	55	Mデムー	1¾	4	4	4	②	360
良９頭	4	ソウルスターリング	牝６	54	北村宏	クビ	2	2	2	⑥	700
21中山	8	ヒシイグアス	牡５	56	松山弘	1.44.9	4	4	4	①	250
芝1800	4	ケイデンスコール	牡５	56	岩田康	クビ	5	4	4	⑤	1800
良14頭	13	ウインイクシード	牡７	56	横山武	½	2	2	1	⑦	2400
22中山	5	パンサラッサ	牡５	56	吉田豊	1.46.4	1	1	1	②	440
芝1800	11	カラテ	牡６	56	菅原明	2½	1	1	10	④	1860
良16頭	12	アドマイヤハダル	牡４	55	横山武	クビ	7	6	5	③	3050
23中山	11	ヒシイグアス	牡７	57	松山弘	1.47.1	9	8	8	⑤	920
芝1800	13	ラーグルフ	牡４	56	菅原明	¾	1	1	8	⑧	5340
良14頭	4	ドーブネ	牡４	56	武　豊	クビ	1	1	1	⑦	10280
24中山	8	マテンロウスカイ	騸５	57	横山典	1.48.1	3	3	2	⑦	1610
芝1800	7	ドーブネ	牡５	57	吉田隼	2	1	1	1	⑩	17350
稍16頭	4	ジオグリフ	牡５	58	戸崎圭	クビ	5	6	4	④	33850

←右端の配当は上から単勝・馬連・馬単

ヒント

❶**馬連平均＝５３４０円**
▼連対馬の半数が5人気以下の伏兵。波乱含み。

❷**年齢別連対数**
▼４歳＝２、５歳＝６、６歳＝１、７歳＝１。８歳上は〔００９〕。

❸**重賞実績**
▼連対８頭は千八～二千の重賞で④着以内あり。

❹**前走**
▼ＧⅠ＝４、ＧⅡ・Ⅲ＝６。前走がＧⅠ以外で⑥着以下だと〔０１０２６〕。

▼⑨**マテンロウスカイ**

データ室

日刊競馬公式アカウント
ID: @874ycfqc

◎**中山記念優勝馬の前走成績**◎
15年**ヌーヴォレコルト**　女王杯②　９ヵ月休
16年**ドゥラメンテ**　香港マ⑨　９ヵ月休
17年**ネオリアリズム**　帆金杯②
18年**ウインブライト**　帆金杯②
19年**ウインブライト**　帆金杯①
20年**ダノンキングリー**　マイル⑤
21年**ヒシイグアス**　帆金杯①
22年**パンサラッサ**　有馬記⑬
23年**ヒシイグアス**　８ヵ月休
24年**マテンロウスカイ**　鞆新聞⑤

『成績欄にチークＰも表記』
ブリンカーのＢ表記に加え、チークピーシズ着用もＣで表記します。成績欄の最下段、１着馬名の前にＢＣと表記します。なお、今回のブリンカー着用は今まで通りの表記、チークピーシズ着用については事前の公式発表はありません。

今日の初(再)ブリンカー

【初ブリンカー】
中山①Ｒ　ビレッジルミエール
中山①Ｒ　ミートザターゲット
中山②Ｒ　ゴットランド
中山⑩Ｒ　トーラスシャイン
阪神①Ｒ　ジーティートゥルー
阪神④Ｒ　スリーピース
阪神⑥Ｒ　ダノングレイ
阪神⑥Ｒ　ベイストラトラ
阪神⑧Ｒ　ブリックワーク
小倉①Ｒ　アンヘリート
小倉②Ｒ　クリノウィリアム
小倉③Ｒ　キャットサンライズ
小倉⑦Ｒ　シンドリームシン

【再ブリンカー】
中山⑪Ｒ　パラレルヴィジョン
中山⑫Ｒ　エリカコレクト

競馬王 柏木集保の馬

▼最近10年の**中山記念**は、若い４歳と５歳馬が４勝ずつして計８勝。②着も４歳と５歳馬が４頭ずつで計８頭。ベテランのスペシャリスト（リピーター）は近年不振。今年は16頭中13頭が６歳以上馬になった▲

▼活躍が目立つ４歳、５歳馬はわずか３頭（**エコロヴァルツ**、**クルゼイロドスル**、**シックスペンス**）だけにとどまる。中山１８００ｍ向きのベテランは侮れないものの、近年の傾向通りなら主軸は４歳か５歳馬だ▲

▼芝が良かったとはいえ、中山１８００ｍの前走を１分45秒２（コースレコードと０秒３差）で快走した４歳エコロヴァルツはまだ上昇中。好位抜け出しの正攻法で、右回り芝１８００ｍ３戦３勝。うち１勝はＭデムー騎乗の新馬戦だった▲

▼同馬の父ブラックタイド（24歳の今年も現役。ディープインパクトの全兄）の代表産駒は、文句なくＧⅠ７勝馬キタサンブラック。その祖母の父は、牝系に入って強い影響力を発揮したジャッジアンジェルーチ（米ダート８Ｆ～９ＦのＧⅠＧⅡ６勝を中心に22戦10勝）で、アジディミツオー（ＧⅠ級５勝）、グレープブランデー（ＧⅠ級２勝）の母の父にも登場した▲

▼エコロヴァルツの５代母ウィロウレイクは、ジャッジアンジェルーチ（父オネストプレジャー）の３代母でもある▲

これで決まり！

大川浩史

中山記念

▼ドバイや香港遠征前に出走する馬が増えた２０１０年から、大阪杯がＧⅠになったばかりの２０１７年まで「２回以上②着以内」が出現しなかったが、２０１８年以降に３頭が「２度目の中山記念②着以内」を達成。以前のようなリピーターレースに戻り、同時に中山金杯の好走馬が好走するようになった。

２回中山１週目になった２００６年以降、同年の中山金杯①②着馬は「４２２６」だが、２０１８年以降は①①①②着。

▼今年の中山金杯の勝ち馬**アルナシーム**は前年にマイルＣＳに出走していながら京都金杯（今年は中京千六）には登録もしなかった。「千六ではなく二千」という選択ではなく、左回りは完全に諦めたのだと推測する。

中山金杯は二千でもハイペース。はまった面もあるが、「５２０２」の右回り千八こそがベスト。連続好走を期待できる。

３連複⑩→①③④⑨（６点）

WIN5 攻略ピラミッド

阪神10Ｒ	中山10Ｒ	小倉11Ｒ	阪神11Ｒ	中山11Ｒ
大本線 ③	大本線 ❶	大本線 ⑨	大本線 ⑨	大本線 ⑨
本線 ⑧	本線 ⑥⑭	本線 ④⑩	本線	本線 ⑩
圏内	圏内 ⑤⑩⑪	圏内 ⑦⑧⑫	圏内	圏内
ジャスタ２頭　難度 20	勢いに乗る　難度 80	ベスト距離　難度 60	ここは１頭　難度 10	連覇に期待　難度 30

【買い方】まずはジンセイ・ミッキークレストのジャスタウェイ産駒２頭で突破を狙います。荒れそうな２・３Ｒ目を手広く、４Ｒ目のチューリップ賞はＧⅠ②着を信じてビップ１頭勝負。最後はマテンロウの連覇に期待。２段の本線グループ36点（大本線は１点買い）、圏内すべてだと144点。